

令和6年度第3回 日の出町立中学校部活動の 地域連携及び地域移行に関する協議会

日の出町教育委員会

日の出町教育ビジョン2023

これからを見据えた日の出町の教育～日の出町の教育の目指すところ

**共に学び、支え合い、
みんなで創る日の出町の教育**

大切にしていきたい考え方 ～日の出町の教育振興のための基本方針～

「かかわり」と「つながり」を大切にした教育

相互承認と多様性の尊重に基づく「協働」を大切にした教育

「学びの循環」を大切にした教育

日の出町教育ビジョン2023

取組の方向性

子どものしあわせづくりとまちの魅力を生かした学校づくり

家庭・地域・学校のつながりを重視した取組の推進

安全・安心で質の高い学びを実現する学校施設及び社会教育施設等の環境整備

社会教育、文化・スポーツ活動を通して生涯にわたって、共に学び、支え合う地域づくり

日の出町教育ビジョン2023

取組の方向性

家 庭

地域等

教育の担い手となる **すべての人々が**、主体的に、多様な他者と **共に学び、**
対話を通して熟議し、この教育ビジョンを具体的な形にしていく

学 校

第2回協議会論点整理

第2回協議会における感想・意見・懸念事項



- ◆ 支援者となる指導者の確保
- ◆ 地域連携・移行の方向性
- ◆ 生徒のニーズに応じた部活動運営
- ◆ 地域人材の活用に必要な体制整備

第2回協議会論点整理

論点 1 日の出町立中学校部活動の地域連携及び地域移行の理念・方針

【考え方・捉え方】

- 様々な世代の大人が関わり、生徒の成長・学びの場としての居場所づくりを進める。
- スポーツ・文化芸術活動に参加できる環境整備を通して、生徒の成長を支える。
- スポーツ・文化芸術活動における部活動の形として、生徒のニーズに応じた柔軟な運営を行う必要がある。
- 部活動の地域連携・移行の取組を通して、まちづくりにつなげていく。（日の出町教育ビジョン2023の具現化）

第2回協議会論点整理

論点2 地域人材の活用に必要な体制整備

【考え方・捉え方】

- スポーツ・文化活動における生徒の学びには、生徒を導いたり支援したりする大人が必要である。
- ボランティアでの運営には限界がある。
- 亜細亜大学の学生には教員免許の取得を目指す学生もいる。学生も学校で生徒に教えることができる機会になる。
- 部活動における亜細亜大学の学生の派遣を試行する。
- 指導者派遣における体制整備が必要である。

論点整理を踏まえて

論点 1 日の出町立中学校部活動の地域連携及び地域移行の
理念・方針

論点 2 地域人材の活用に必要な体制整備



協議

仮称：日の出町学校部活動の地域連携・地域移行
に向けた方針及び計画（推進計画）の作成

推進計画（案）

方針及び計画の策定の目的

日の出町の学校部活動に関する課題の解決を図り、**日の出町の実態に合った地域連携・地域移行を実現する**ため、令和 7 年度までの改革推進期間における取組の展望を明らかにし、日の出町公立中学校における部活動の地域連携・地域移行を推進することを目的として策定する。

推進目標

令和 7 年度末までに、日の出町の全ての公立中学校等で、地域や学校の実態に応じ、地域連携・地域移行に向けた取組が行われていることを目指す。

推進計画（案）

方 針

生徒の学びや成長には、学校や家庭、地域が教育の重要な担い手・当事者として、共に学び、支え合い、**みんなで教育を創ることが重要**である。生徒の豊かなスポーツ・文化活動に触れる環境を創出するため、学校、家庭、地域が一体となつて対話と熟議を行い、「日の出町立中学校部活動の地域連携及び地域移行」を目指す。

推進計画（案）

計 画

	令和6年度	令和7年度
日の出町立中学校部活動の地域連携及び地域移行に関する協議会	○日の出町「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」の作成	○試行の効果検証
地域人材の活用に必要な体制整備		○亜細亜大学との連携による部活動への指導者派遣の試行

成果指標

○地域の人材を活用している部活動の増加